

こんにちは、INPIT です。

新たな成果や価値を生み出す共同研究では、技術だけでなく情報の取り扱いにも注意が必要です。今号は、共同研究で起こり得る公表に関するトラブル事例と、サステナブルな事業展開を支えた知財支援事例をご紹介します。

—vol.009—2026.08.17—

【第9号】INPIT メールマガジン | 共同研究先がデータを出してくれない!?& 知財が支えたサステナブルな挑戦

01 | 意外とハマる知財の落とし穴&ワンポイント ～vol.009 共同研究先がデータを出してくれない!?～

共同研究の内容を自社や機関のホームページで紹介したところ、

「事前相談がなかった」

「研究者名が掲載されていない」

として、共同研究先から分析データの提供を見送られてしまった——。

共同研究では、成果そのものだけでなく、研究内容の公表方法や公表時期 についても契約で決められていることがあります。

「これくらいなら大丈夫」と思って公開した内容が、相手との信頼関係や研究の進行に影響することもある。

ワンポイント：

- ・ 共同研究契約を確認
- ・ 公表前は共同研究先と認識合わせ
- ・ トラブル時はまず事実関係を整理して協議

共同研究に関する契約や成果の取り扱いで迷った際は、知財戦略エキスパートに相談できます。

<https://mailmagazine.inpit.go.jp/mail/u/l?p=Jth3bcXIL1gFTCuqX>

02 | 最新情報トピックス ～直近の募集・イベントをサクッとまとめてお届け～

【イベント】大学見本市 2026～イノベーション・ジャパン～に出展します

<https://mailmagazine.inpit.go.jp/mail/u/l?p=psVnHad-zxu7PdlEX>

【イベント】TOKYO おもちゃショー2026 に出展します

https://mailmagazine.inpit.go.jp/mail/u/l?p=ZsRKs_NalqWECsLYX

【研修】意匠調査研修（実務で使う類比判断の考え方）受講申込受付中

<https://mailmagazine.inpit.go.jp/mail/u/l?p=5sZKxr7tXTOKWpwYX>

【セミナー】INPIT-KANSAI × 経済産業局 × 大阪産業局 共催セミナー 「継ぐだけじゃない。アトツギの挑戦」

<https://mailmagazine.inpit.go.jp/mail/u/l?p=Bohzs8uLif64lXf1X>

【セミナー】AI時代にIP ランドスケープはどう変わるのか～経営課題に迫るための「調査」の”その先”へ～

https://mailmagazine.inpit.go.jp/mail/u/l?p=htRHhWTHw_8CPLAgX

03 | INPIT は全国どこでもやってくる ～vol.009 知財が支えたサステナブルな挑戦～

コーヒーかすの再資源化に取り組む事業者から、拒絶理由通知への対応や特許権侵害の懸念について相談があり、INPIT 知財総合支援窓口が支援を開始しました。

支援では次のポイントに取り組みました。

- ・関連特許への対応等に関する助言
- ・専門家（弁理士）と連携した特許取得支援
- ・商標調査や出願方法に関する助言

その結果、特許を取得し、商標登録も実現。

2024 年にはコーヒー焙煎所を設立し、持続可能なコーヒー生産の新たなスタンダードづくりに取り組んでいます。

INPIT はこれからも、社会課題の解決につながる事業を知財面から支えていきます。

↓今回の支援事例（東京都企業）はこちら↓

https://mailmagazine.inpit.go.jp/mail/u/l?p=Rq3umQdvaUGoF_YIX

04 | 担当者のつぶやき

広報担当の F です！

先月プレスリリースを行った INPIT-KYUSHU ですが、いよいよ今月末にキックオフイベントを開催します。

私自身も準備に携わっていますが、新たな拠点のスタートにふさわしいイベントとなるよう関係者一同準備を進めています。

当日ご参加いただく皆さまにお会いできることを楽しみにしています！